



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 孝久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 横田 祐一 TEL 03-5462-8224
経営企画部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	35,854	9.3	2,498	230.1	2,871	129.5	2,075	133.3
2024年3月期第3四半期	32,798	△4.5	756	△44.5	1,251	△36.7	889	△36.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,867百万円 (12.1%) 2024年3月期第3四半期 2,557百万円 (△35.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	222.93	—
2024年3月期第3四半期	94.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	63,731	36,620	54.1
2024年3月期	61,020	34,623	53.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 34,457百万円 2024年3月期 32,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	50.00	80.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	15.7	3,200	276.8	3,500	122.5	2,000	100.0	214.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	9,419,659株	2024年3月期	9,419,659株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	105,532株	2024年3月期	114,821株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	9,310,397株	2024年3月期3Q	9,407,336株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2024年11月8日公表の通期連結業績予想を修正しております。
2. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全体的に緩やかな成長となりましたが、欧州や中東における地政学リスクの高まりや原燃料価格の高止まり等もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの事業では、電子・機能製品は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴い、半導体及び電子部品向け製品の出荷が増加しました。フィルム・シート製品は、二輪車向け製品やナンバープレート向け製品の出荷が増加しました。建材関連は、アルミ地金価格高騰による原材料価格の上昇により収益性が悪化しました。エンジニアリングは、製鉄分野向けカーボンニュートラルトランジション設備の受注増により売上が増加しました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は前年同期比3,056百万円(9.3%)増の35,854百万円、営業利益は前年同期比1,741百万円(230.1%)増の2,498百万円、経常利益は前年同期比1,619百万円(129.5%)増の2,871百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,185百万円(133.3%)増の2,075百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子・機能製品)

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴い、半導体及び電子部品向け製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。機能樹脂は、原材料価格の上昇に応じた製品価格の改定により損益へプラスに影響しましたが、光学関連分野向け粘・接着剤の国内向け出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。電子素材は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴い、半導体及び電子部品向け製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比672百万円(5.3%)増の13,249百万円、セグメント利益は前年同期比281百万円(54.3%)増の798百万円となりました。

(フィルム・シート製品)

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、国内向け屋外看板用製品の出荷が増加したものの、原材料価格の上昇に応じた製品価格改定の転嫁遅れにより損益へマイナスに影響し、前年同期比増収減益となりました。ステッカーは、インドネシアやブラジルでの二輪車生産台数の増加により二輪車向け製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。再帰反射シートは、欧州での販売シェア拡大によりナンバープレート向け製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比1,658百万円(12.4%)増の14,989百万円、セグメント利益は前年同期比1,283百万円(235.9%)増の1,827百万円となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用樹脂押出成形品や戸建住宅用アルミ手すり、マンション向け高強度・高機能アルミ手すりなどのアルミ建材であります。

省エネ補助金制度による住宅リフォーム需要増により住宅向け樹脂押出成形品の出荷が増加したものの、住宅着工戸数の減少によるアルミ建材の売上が減少したことに加え、アルミ地金価格高騰による原材料価格の上昇により当セグメントの売上高は前年同期比153百万円(2.9%)減の5,211百万円、セグメント利益は前年同期比171百万円(84.4%)減の31百万円となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などであります。

製鉄分野向けカーボンニュートラルトランジション設備の受注増により売上が増加したことに加え、調達効率化等のコストダウンが損益へプラスに影響し、当セグメントの売上高は前年同期比852百万円(48.3%)増の2,617百万円、セグメント利益は253百万円(前年同期は124百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末比2,711百万円増加し、63,731百万円となりました。

このうち、流動資産は、現金及び預金や売上債権の増加などにより、前期末比3,076百万円増加し、38,798百万円となりました。固定資産は、前期末比365百万円減少し、24,933百万円となりました。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前期末比715百万円増加し、27,111百万円となりました。

このうち、流動負債は、仕入債務や短期借入金の増加などにより、前期末比2,001百万円増加し、16,683百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期末比1,286百万円減少し、10,428百万円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比399百万円減少し、11,092百万円となりました。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比1,996百万円増加し、36,620百万円となりました。

このうち、株主資本は、前期末比1,256百万円増加し、25,252百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円安に伴う為替換算調整勘定の増加などにより、前期末比570百万円増加し、9,205百万円となりました。

なお、自己資本比率は前期末比プラス0.6ポイントの54.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向などを踏まえ、2024年11月8日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2025年2月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期 通期連結業績予想数値（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2024年11月8日発表）	50,000	2,300	2,600	1,400	150円40銭
今回修正予想（B）	50,000	3,200	3,500	2,000	214円81銭
増減額（B－A）	0	900	900	600	－
増減率（％）	0.0	39.1	34.6	42.9	－
前期実績 （2024年3月期）	43,231	849	1,573	999	106円42銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,442	14,781
受取手形、売掛金及び契約資産	12,526	14,210
商品及び製品	4,699	4,837
仕掛品	2,030	2,083
原材料及び貯蔵品	2,638	2,574
その他	566	535
貸倒引当金	△183	△226
流動資産合計	35,721	38,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,698	7,566
機械装置及び運搬具（純額）	3,458	3,606
土地	10,610	10,651
その他（純額）	1,606	1,230
有形固定資産合計	23,374	23,054
無形固定資産	629	553
投資その他の資産		
その他	1,336	1,367
貸倒引当金	△41	△40
投資その他の資産合計	1,295	1,326
固定資産合計	25,299	24,933
資産合計	61,020	63,731

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,537	5,920
短期借入金	6,214	7,191
未払法人税等	175	311
賞与引当金	622	709
役員賞与引当金	32	21
その他	2,098	2,529
流動負債合計	14,681	16,683
固定負債		
長期借入金	4,943	3,591
退職給付に係る負債	3,720	3,714
役員退職慰労引当金	22	20
再評価に係る繰延税金負債	2,411	2,411
その他	616	691
固定負債合計	11,714	10,428
負債合計	26,396	27,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,797	7,797
資本剰余金	3,112	3,113
利益剰余金	13,298	14,536
自己株式	△212	△195
株主資本合計	23,996	25,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	43
繰延ヘッジ損益	0	2
土地再評価差額金	5,342	5,342
為替換算調整勘定	3,333	3,838
退職給付に係る調整累計額	△90	△20
その他の包括利益累計額合計	8,634	9,205
非支配株主持分	1,992	2,162
純資産合計	34,623	36,620
負債純資産合計	61,020	63,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	32,798	35,854
売上原価	23,417	24,521
売上総利益	9,380	11,332
販売費及び一般管理費	8,623	8,833
営業利益	756	2,498
営業外収益		
受取利息	168	143
受取配当金	16	14
為替差益	335	168
その他	157	194
営業外収益合計	677	521
営業外費用		
支払利息	57	66
売電費用	48	38
その他	77	44
営業外費用合計	183	149
経常利益	1,251	2,871
特別利益		
投資有価証券売却益	206	—
特別利益合計	206	—
特別損失		
固定資産除却損	64	—
特別損失合計	64	—
税金等調整前四半期純利益	1,392	2,871
法人税、住民税及び事業税	336	585
過年度法人税等戻入額	△120	—
法人税等調整額	144	20
法人税等合計	360	606
四半期純利益	1,032	2,264
非支配株主に帰属する四半期純利益	142	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	889	2,075

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,032	2,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△138	△10
繰延ヘッジ損益	1	2
為替換算調整勘定	1,637	539
退職給付に係る調整額	25	71
その他の包括利益合計	1,525	602
四半期包括利益	2,557	2,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,342	2,646
非支配株主に係る四半期包括利益	214	221

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,536	13,331	5,357	1,572	32,798	—	32,798
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	—	7	192	239	△239	—
計	12,576	13,331	5,365	1,764	33,037	△239	32,798
セグメント利益又は 損失(△)	517	544	203	△124	1,139	△382	756

(注) 1 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,214	14,989	5,209	2,440	35,854	—	35,854
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34	—	2	176	213	△213	—
計	13,249	14,989	5,211	2,617	36,067	△213	35,854
セグメント利益	798	1,827	31	253	2,910	△412	2,498

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,474百万円	1,394百万円